

## とねっとシステムについて

とねっとシステムは平成24年7月から本格稼働から約6年を経過したことから、システムの更新を行い、平成30年4月から新システムが運用されています。

### 新たな機能等について

#### ・中核病院とかかりつけ医との医療情報の双方向化

これまでの「とねっと」では、中核病院が登録した医療情報をかかりつけ医の医師が参照して、治療に役立てていました。これからは、調剤薬局等を通じた調剤情報を登録できるようになるため、中核病院とかかりつけ医等の医療連携がさらに深まります。



#### ・かかりつけ医カードのICチップ化

カードをICチップ化することで、救急時に救急隊の「とねっと」システムへのアクセススピードがより速くなります。

※平成30年3月末までに発行された「かかりつけ医カード」にはICチップがありません。

現在の「かかりつけ医カード」のICチップ化を希望する場合は、久喜市役所健康医療課・菖蒲保健センター・栗橋保健センター・鷲宮保健センターで対応します。

※ICチップがなくても、これまで同様に「とねっと」を利用することができます。



## ・健康記録機能の充実

「とねっと」健康記録には、人間ドック等の検査結果や調剤内容などが入力されます。また、ご自身で血圧や体重、血糖値などを登録することで、医療機関を受診した際に、医師にその記録を見てもらうことができます。

さらに、健康診断の結果を自分で登録しておくこともできますので、ご自身の健康管理に役立てることができます。

その他、「とねっと」に登録した食物アレルギー情報などを、救急搬送時に救急隊が搬送先の医療機関に伝達することで、適切な治療等を受けることが可能となります。

健康記録への登録は、パソコンのほか、スマートフォンから行うことができます。

## ・新たな医療機関等が加入しました。

県の医療機関では、県立循環器・呼吸器病センター、県立がんセンターに加え、県立小児医療センターが新たに「とねっと」に加入しました。

また、歯科医療機関および調剤薬局も「とねっと」に加入しました。



## ・とねっと受付窓口

久喜市健康医療課・中央保健センター・菖蒲保健センター・栗橋保健センター・鷺宮保健センター